

## 美濃加茂市未来のまちづくり委員会（第5回）議事録

1. 日時：平成31年1月25日（金） 午後7時00分～8時40分
2. 場所：美濃加茂市生涯学習センター 203号室
3. 出席者（順不同）：
  - (1) 委員：  
海道会長、生田委員、須藤委員、原田委員、山田委員、宮口委員、渡邊副会長、長谷川委員（9名中8名出席）
  - (2) 業務委託先：  
株式会社地域計画建築研究所 2名（立地適正化計画）  
玉野総合コンサルタント株式会社 2名（新庁舎整備基本計画）
  - (3) 市：  
経営企画部長、経営企画部対策監、施設経営課長、その他施設経営課3名  
建設水道部長、建設水道部対策監、都市計画課長、その他都市計画課2名
4. 報告事項  
事務局から、資料に基づき報告がされた。報告内容は、前回委員会の議事録、今後の委員会スケジュールについてである。
5. 審議事項  
中間答申（案）、別紙1（立地適正化計画関係）、別紙2（新庁舎整備基本計画関係）について審議を行った。委員から出された主な意見は以下のとおり。
  - (1) 中間答申（案）
    - ・昨年8月になされた諮問に記載されているとおり、「まちづくり方針」は「まちづくり基本方針」と記載すべき。
  - (2) 別紙1（立地適正化計画関係）
    - ・表紙、タイトルを美濃加茂市立地適正化計画まちづくり基本方針（案）とすべき。  
→基本を加える修正をする。
    - ・p10、図12空家の推移で使用しているデータは、住宅土地統計調査であり、新聞報道にあるように不適切な基幹統計調査とされた。このデータを掲載することは避けるべきであり、資料出所を市で実施した空家等実態調査のデータとすべき。  
→空家等実態調査のデータ「空家等の状況」を掲載するよう修正する。
    - ・p32、「2-11項目ごとのまとめと立地適正化に関する都市構造上の課題」の文章が「だ・である調（常体）」であり、他の文章と統一されていない。「です・ます調（敬体）」にすべき。  
→「です・ます調（敬体）」に修正する。
    - ・概要版についてもタイトル及びの文体を同様に修正すべき。  
→概要版についても答申書に添付するので、所要の修正をする。
  - (3) 別紙2（新庁舎整備基本計画関係）
    - ・p5、ハザードマップ上は、現庁舎周辺だけでなく美濃太田駅周辺についても一部ではあるが浸水区域があるので、その旨を記載すべき。

- ・ p6、「位置付けてられて」→「位置付けられて」と訂正すべき。
- ・ p4、G について、各委員の評価に関して、候補地間に大きな差がなかったことが誤解なく伝わるような文章にすべき。
- ・ p6、民間活用に関する記載に関して、市には PPP/PFI 導入に関する優先的検討規程があり、事業実施の際には PPP/PFI を優先的に検討する義務があることを記載すべき。その上で美濃太田駅周辺についても PPP/PFI 実施の可能性があることを記載したらよい。
- ・ p5、1. から 2. へ移る部分の記載が不明瞭であるため、より分かりやすく書くとよい。
- ・ p6、2. については、1. で選定された美濃太田駅周辺について、民間活用を含めて検討した結果、整備地として問題ないと判断するに至ったという経緯が分かるようにすべき。
- ・ p6、＜発展性＞の記載は他に記載してあるので削除する。また、民間活用と経済性についての記載をまとめて記載する。
- ・ p6、3. の最下部に、美濃太田駅周辺を新庁舎整備地として選定しても問題なことが確認できた旨を追記する。

(結論)

議論の結果、今回の議論を踏まえて中間答申(案)を修正し、それを各委員へ送付することとした。その後、さらに意見があれば委員は意見を表明し、再度中間答申(案)を修正することとした。

6. 今後の予定

2月12日に、海道会長と渡邊副会長が、中間答申書を市長に手渡す予定であることが説明された。

次回委員会の開催日は4月後半の予定であり、具体的日時は今後決定することが説明された。

以上